

令和 8 年度 第 1 回 健康増進計画策定推進委員会 議事録（要約）

日時：令和 8 年 7 月 21 日（火）

会場：大崎上島町東野保健福祉センター19：00～

出席者：委員 18 名（欠席 4 名）

※会議内容は録音し、議事録は町ホームページで公開予定

1. 開会

事務局より開会挨拶

健康福祉課長からのお詫び

- 委員の任期管理に関する事務処理に不備があり、一部委員の委嘱・任命手続きが適切に行われていなかった。委員任期を令和 9 年 10 月 31 日まで統一するため手続きを進める。
 - 計画書完成・配布が遅れたことについても謝罪
 - 再発防止に努める旨説明
-

2. 会長あいさつ

- 計画策定だけで終わらず、住民へどのように周知・浸透させるかが重要
 - 健康づくりが住民にとって当たり前となる地域を目指したい。
 - 「健康寿命日本一の島」と言われるような町づくりを進めたい。
 - 忌憚のない意見を出し合い、計画を改善していきたい。
-

3. 委員紹介

委員交代に伴い、出席委員および事務局の自己紹介を実施

4. 議題（1）

令和 8 年度事業計画について

健康福祉課より資料 1 に基づき説明（資料 1 参照）

5. 関係機関・団体の取組報告について

追加の取組があった各関係機関・団体より資料 2 に基づき説明（資料 2 参照）

小学校

- 給食試食会を実施（実施方法は 3 小学校で異なる）
 - 保護者への栄養・減塩指導を実施
 - 朝食摂取状況の確認
 - 地場産物の活用
 - 企業等の外部講師による食育授業を実施
-

広島商船高等専門学校

- 保健の授業の中でしていた内容を単元として実施
 - 炭水化物・タンパク質・脂質・水分摂取について具体的に指導
 - プロテインは補助的活用であり、基本は食事との説明
-

公衆衛生推進協議会

- 過去に歯周病、睡眠、目の健康講演会を実施
 - 令和8年度は「耳の健康」をテーマに講演会を予定
-

商工会（欠席のため事務局で説明）

- 「広島企業健康宣言」に参加し、感染症予防対策、過重労働対策、メンタルヘルス・ハラスメント対策を推進
-

その他質疑

プロテインについて、朝食欠食状況についての質疑あり。

6. 働き盛り世代の健康づくり

事務局より課題説明

現状

- 働き盛り世代は仕事やライフサイクルが様々であり、健康づくりに参加しにくい状況があることから、町の健康施策が弱い。

委員からの主な意見

- 運動と食事を組み合わせた実践的な講演会が有効ではないか。
- 企業（大塚製薬等）やスポーツイベントとのタイアップは有効で、島に人を呼び込むきっかけになるのでは。
- 食事・栄養教育を実践的に進めては。
- 町内高校、一貫校にも声をかけて会議に参加してもらってはどうか。
- がん検診は働き盛り世代が受診しやすい日程設定が必要（土日開催等）
- 特定健診受診率向上対策では（みなし健診等）を検討すべき。
- 働き盛り世代では、ホームページや町公式 LINE 等を活用した発信の方が、自分の時間の中で、様々な情報を見やすい。オンラインでの相談機能や健康情報の配信を充実させることも有効ではないか。
- スポーツイベントがコロナ以降縮小傾向なので、駅伝大会やビーチバレー大会等の地域スポーツイベントの再活性化は期待したい。世代間交流の機会としてスポーツは有効。
- 運動イベントをしても参加者が集まらない現状もある。
- SUP（サップ）など新しいスポーツ活用（宿泊税を活用し、SUP を 45 セット購入しているとの情報提供あり）もありでは。
- 体育施設利用促進（体育館使用料、夜間照明無償化等）を検討してはどうか。

- 体育協会の会議参加も検討してはどうか。
- 町のスポーツであるボッチャ普及推進も検討してほしい。
- 運動を継続できる仕組みづくり

事務局

- 小児科・産婦人科のオンライン相談事業を試行予定

多数の意見交換が行われた。

8. 閉会

副会長あいさつ

- 口腔衛生は生活習慣病であり、全身の健康につながる。
- 歯周病予防や口腔ケアの重要性を再認識してほしい。
- 健康増進計画を通じて町民の健康づくりを進めていきたい。

事務局より閉会挨拶

次回開催予定

令和9年1月下旬～2月下旬

内容：

- 令和8年度事業の進行管理
- 各事業の進捗報告
- 健康増進計画の推進状況確認